



渋谷のパパ・ママが紹介するおすすめ本



のでのでので

五味 太郎/作 福音館書店

4歳の娘と一緒に「ので」を強調して読むのが、最近の我が家のブームです。言葉をどんどん続けていきたくなるような終わり方も、お気に入りです。



ふたごのたこたこウィンナー

林 木林/作 西村 敏雄/絵 ひさかたチャイルド

たこさんウィンナーが箸から逃げる様子が可愛らしく、また、子どもにとっては探すことが楽しいようで、親子で好きな絵本です。子どもに、お弁当のおかずのリクエストを聞くと、「たこさんウィンナー」と答えることが増えました。



ギョギョギョつり

矢野 アケミ/作・絵 鈴木出版

話の展開が面白く、何度も読んでしまいます。魚の大きさや種類が分かるのも良いと思います。息子が頑張っておじさんを起こそうとする姿が微笑ましく、つい笑ってしまいます。



子育て中の図書館スタッフによるつづやき・・・

『世界一役に立たない育児書』

かねもと/著 白泉社



どんなに上手にやろうとしても、なかなか思い通りにいかないのが育児。育児中の皆が経験する「あるある」を、ユーモアたっぷりに解説しています。世にある育児本の斜め上をいくこの本を読んで、私は肩の荷が下りたような気がしました。親も子も笑顔になれる楽しい一冊です。

編集後記 厳しい暑さもあと少し。体調にお気をつけてお過ごしください。

編集・発行 渋谷区立図書館 株式会社図書館流通センター



「シブラブ・キッズ」は、子供と保護者に役立つ情報をお届けします。



新しく図書館に入った本 絵本・読み物

調べてびっくり！テントウムシ

盛口 満/文・絵 少年写真新聞社

星の数は決まっている？食べ物は何？違う姿で同じテントウ？似ているけど違う虫？目立ちたがり屋？天敵はだれ？日本には何種類いるの？テントウムシについて、精密なイラストとともに紹介する。



おきにいのしろいドレスをきて レストランにいきました

渡辺 朋/作 高島 那生/絵 童心社

お気に入りの白いドレスにケチャップがついてしまった。がががーん！女の子のショックは、ママにパパに赤ちゃんに、パンにもピンにも伝わって、町中みんなが大騒ぎになり…。擬音だけでお話が進んでいく、ナンセンス絵本。



すうじのうた

夢 虹二/詞 北村 人/絵 ひさかたチャイルド

すうじのいち はなあに こうばのえんとつ すうじのにはなあに おいけのがちょう すうじのさんはなあに あかちゃんのおみみ…。「すうじのうた」の絵本。



2023

8・9月
15号

渋谷区立図書館HP <https://www.lib.city.shibuya.tokyo.jp/>

渋谷区立中央図書館 Tel. 03-3403-2591

i 新しく図書館に入った本（つづき）



絵

ちきゅうのびんづめ

マーティン・スタネフ/作 福本 友美子/訳 小学館
ひとりで暮らしているおばあちゃん。私と弟が遊びにいったある夜、おばあちゃんがいなくなった。ふたりで探していると、おばあちゃんちの地下で、地球の美しいものや大切なものを入れたびんづめが並ぶ秘密の部屋を見つけ…。



絵

10ぴきのおばけのけんこうしんだん

にしかわ おさむ/作・絵 ひかりのくに
おじいさんがはしごから落ちて腰を打ち、救急車で町の病院に運ばれてしまいました。心配でたまらない10ぴきのおばけたちは、病院におじいさんの様子を見に行きますが、間違っただもたちの健康診断に紛れてしまい…!?



絵

それよりこわい

村中 李衣/作 近藤 薫美子/作 佼成出版社
病院の屋上、ドアが開かないエレベーター、宇宙遊泳の緊急事態。学校の帰り道、2人の男の子が「こわいもの」を言い合っていたら想像が止まらなくなって…。想像力を刺激する絵本。



絵

おじいちゃんのくしゃみ

阿部 結/作 福音館書店
大迷惑なおじいちゃんの大きなくしゃみ。でも、すごいことができるんだって。木の上のりんごを落とせるし、猛獣を追い払えるし、空を飛ぶこともできるっていうけど…。おじいちゃんと孫の交流を描いたユーモアあふれるお話。

i スタッフおすすめ『海の本・山の本』



ふねのたび

工藤 ノリコ/作 ブロンズ新社
ペンギンの兄弟が大きな船に乗って旅に出ました。まずは小さな島に到着。魚と一緒に泳いだり、船長さん特製のハンバーガーランチを食べたりと楽しんだあと、また船に乗って、今度は大きな島を目指します。

うみべであそぼう

なかの ひろみ/文 小林 安雅/写真 福音館書店
ひっくり返るヒトデ、柵をよじのぼるウニ、おしりから水が出るナマコ、殻を取りかえるヤドカリなど、9種類の海の生きもののふしぎな生態を紹介した楽しい写真絵本。



やまびこポスト

山崎 克己/作 BL出版
あれれっ。ほくがプレゼントのはがきを出そうとしたら、いつものポストが富士山になっていた。おまけに隣には変な猫がいて…。一度見たら忘れられないナンセンス絵本。



山猫たんけん隊

松岡 達英/作 偕成社
「山猫にあいたい！」西山小学校科学部の5人は、夏休みに南の島でキャンプをすることに。沖縄の西表島を舞台に、手つかずの自然のなかで冒険する子どもたちを生き生きとえがく。野外生活の楽しみがいっぱいつまった絵本。

